



設置の準備

この章では、クライアントアダプタの設置前に確認することについて説明します。

この章では、次の項目について説明します。

- [安全性に関する情報 \(P.2-2\)](#)
- [クライアントアダプタの開梱 \(P.2-3\)](#)
- [システム要件 \(P.2-4\)](#)
- [サイト要件 \(P.2-6\)](#)

安全性に関する情報

クライアント アダプタを正しく安全に使用するために、この項のガイドラインに従ってください。

FCC（連邦通信委員会）の安全性適合宣言

FCC は、ET Docket 96-8 での決定により、FCC 認証機器が放射する RF 電磁エネルギーに人体が晒される場合の安全基準を採択しています。シスコの承認済 Aironet アンテナを使用する場合、Cisco Aironet 製品は、OET-65 および ANSI C95.1、1991 に明記されている非制御製品の環境に対する制限事項を満たします。このマニュアルに示されている指示に従って、この無線デバイスを適切に操作すれば、ユーザへの照射は、FCC 勧告限度値をはるかに下回るレベルとなります。

安全性のガイドライン

- ユニットが送受信を行っているときは、アンテナに触れたり、アンテナを移動したりしないでください。
- 送信中は、アンテナのような無線機能を持つコンポーネントを、体の露出した部位に接近または接触させて保持しないようにしてください。特に、顔や目には近づけないようにしてください。
- アンテナを接続していない場合は、無線機を操作したり、データを送信したりしないでください。無線機が破損する恐れがあります。
- 高利得の壁取り付け型または柱取り付け型アンテナを設置するには、専門知識が必要です。また、30cm 未満の距離に人が近づけないように設置する必要があります。適切な設置要件に関しては、専門の技術者、VAR、またはアンテナの製造業者にお問い合わせください。
- 特殊環境での使用
 - 無線デバイスを危険な場所で使用する場合は、現場の作業安全責任者の指示に従ってください。
 - 航空機内での無線デバイスの使用は、Federal Aviation Administration (FAA; 連邦航空局) の規制対象となっています。
 - 医療施設内における無線デバイスの使用は、各施設で定められている範囲内に制限されます。

警告

クライアント アダプタを操作する際は、次の警告に従ってください。



警告

無線ネットワーク デバイスは、専用のタイプでない限り、シールドされていない雷管の近くや爆発の可能性のある場所では操作しないでください。



警告

FCC の RF 被曝制限値に準拠するため、アンテナは身体から 20cm 以上離れた場所に設置してください。



警告

ANSI C95.1 規格に明記されている RF 被曝制限値に準拠するため、PC カードクライアントアダプタを搭載したラップトップで長時間にわたってデータを送信または操作する場合は、アダプタの一体型アンテナを自分の体または周囲の人から 5cm 以上離すようにしてください。ユーザとアンテナとの距離が 5cm 未満の場合は、ユーザへの被曝時間を制限することをお勧めします。

クライアントアダプタの開梱

クライアントアダプタを開梱する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** 梱包箱を開いて、中味を慎重に取り出します。
- ステップ 2** 梱包資材をすべて箱に戻して保管しておきます。
- ステップ 3** 以下の「[パッケージの内容](#)」に記載されているすべての品目があることを確認します。各品目に破損がないことを確認します。



(注) 一部の品目が破損または不足していた場合は、シスコ認定の販売代理店にお知らせください。リモートアンテナとその付属ケーブルは別送されます。

パッケージの内容

クライアントアダプタには、次の品目が同梱されています。

- 標準の 2dBi ダイポールアンテナ (PCI カードのみ)
- *Quick Start Guide: Cisco Aironet ワイヤレス LAN クライアントアダプタ*
- Cisco Aironet ワイヤレス LAN クライアントアダプタ CD
- シスコ製品の登録カード

システム要件

クライアント アダプタを設置するには、クライアント アダプタに同梱されている品目以外に次のものが必要になります。

- Windows 2000 または XP が実行されている、次のいずれかのコンピューティング デバイス
 - Type II または Type III PC カード スロットまたは CardBus スロットが搭載されたラップトップまたはノートブック コンピュータ
 - 空の PCI 拡張スロットが搭載されたデスクトップ パーソナル コンピュータ
 - 内蔵の LM カードが搭載されたハンドヘルドまたはポータブル デバイス
 - 内蔵の mini-PCI カードが搭載されたラップトップまたはその他のコンピューティング デバイス



(注) Install Wizard バージョン 1.3 以降およびそのソフトウェア コンポーネントは、Windows 98、98 SE、NT、Me ではサポートされていません。



(注) 解像度 800 x 600 以上のディスプレイの使用をお勧めします。



(注) PC カード スロット用または CardBus スロット用のドライバおよびサポート ソフトウェア (Card and Socket Services) をすべてロードし、設定する必要があります。

- 35MB 以上のハードディスクの空きスペース
- プラスのドライバ (PCI カード用)
- WPA をサポートしているソフトウェア (使用する無線ネットワークがホストベース EAP 認証と WPA を使用している場合)
 - Funk Odyssey Client サプリカント バージョン 2.2 (Windows 2000 の場合)
 - Windows XP Service Pack 1 および Microsoft サポート パッチ 815485 (Windows XP の場合)



(注) Windows 2000 および XP を使用する場合は、Meetinghouse AEGIS Client サプリカント バージョン 2.1 以降もサポートされていますが、このクライアント アダプタのソフトウェア リリースでは動作確認されていません。

- Microsoft 802.1X サプリカント (無線ネットワークで EAP-TLS、PEAP、または EAP-SIM のいずれかの認証を使用している場合)
- 無線ネットワークが One-Time Password (OTP) ユーザ データベースによる PEAP 認証を使用する場合、次のものが必要になります。
 - Secure Computing の SofToken バージョン 1.3、2.0 以降、RSA の SecurID バージョン 2.5、または OTP ベンダのハードウェア トークン
 - お使いのソフトウェア トークンの PIN またはハードウェア トークンのパスワード

- 無線ネットワークが EAP-SIM 認証を使用している場合、次のものが必要になります。
 - コンピュータの Type II または Type III PC カード スロットに設置された PCSC 準拠のスマートカードリーダー
 - リーダーに挿入された Gemplus SIM+ スマートカード
 - SIM カードの PIN



(注) Install Wizard ファイルに含まれる EAP-SIM サプリカントがサポートするのは Gemplus SIM+ カードですが、標準の GSM-SIM カードや最新バージョンの EAP-SIM プロトコルをサポートする最新のサプリカントも使用できます。新しいサプリカントは、次の URL の Cisco.com からダウンロードできます。
<http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/access-registrar-encrypted>

- システム管理者から次の情報を取得します。
 - ワークステーションの論理名 (クライアント名)
 - クライアント アダプタにバインドする際に必要なプロトコル
 - RF ネットワークのサービスセット ID (SSID) (大文字 / 小文字を区別)
 - ネットワーク設定に DHCP サーバが含まれていない場合は、コンピュータの IP アドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイ アドレス
 - 無線ネットワークに静的 WEP がセキュリティとして使用されている場合は、クライアント アダプタが通信を行う各アクセス ポイントの WEP キー
 - ネットワーク アカウント用のユーザ名とパスワード
 - 無線ネットワークで手動 PAC プロビジョニングによる EAP-FAST 認証を使用している場合は、PAC (Protected Access Credentials) ファイル

サイト要件

この項では、インフラストラクチャ デバイスおよびクライアント デバイスに対するサイト要件について説明します。

インフラストラクチャ デバイス

コンポーネント構成、配置、および物理的環境は敷設状況によって異なるため、ネットワーク アプリケーションごとに固有の設置方法があります。そのため、無線インフラストラクチャ デバイス (クライアント アダプタを有線 LAN に接続するアクセス ポイント、ブリッジ、ベース ステーションなど) を設置する前に、サイト調査を行って、最大の通信範囲およびネットワーク パフォーマンスが得られる場所にこれらのデバイスを配置する必要があります。付録 E では、サイト調査の担当者を対象に、ACU のサイト調査ツールを使用して、無線ネットワーク内でインフラストラクチャ デバイスの最適な配置場所を決定する方法を説明します。



(注) インフラストラクチャ デバイスはクライアント デバイスより先に設置し、初期設定を行います。

クライアント デバイスの場合

クライアント アダプタは無線デバイスなので、スループットと無線範囲の減少をもたらす可能性のある RF 障害物および一般的な妨害源の影響を受けやすくなります。次のガイドラインに従って、最大のパフォーマンスが得られるようにしてください。

- クライアント アダプタは、保管棚、書棚、ファイリング キャビネットなどの大きなスチール製品がクライアント アダプタの無線信号の障害物にならない場所に設置してください。
- クライアント アダプタは、電子レンジから離れた場所に設置してください。電子レンジはクライアント アダプタと同じ周波数で動作するので、信号に対する妨害が発生する可能性があります。